

進路講演会（難関大学進学を目指して）

2月6日（水）午後4時から当校のLL教室において、河合塾の西川康平さんをお招きし、難関大学進学を目指す2年次生を対象に進路講演会を開催しました。

講話では、それぞれの国公立大学でのセンター試験における点数の合格者平均などを知ることができました。特に、名古屋大学の学部学科のボーダー得点率を知ることができ、それぞれ自分の目標を意識づけることができました。

西川さんは、「受験勉強」とは目標達成に向けて努力することだと仰っていました。最終目標の得点をとるためには、今の実力との差を知ることが大切です。しかし、何点とればいいかが分かったところで、いきなりその得点をとることは難しいです。目標に近づくためには、模試の結果を基準にしてその都度、目標点の設定をしていくとよいと仰っていました。

受験勉強は始めてから結果が出るまでに時間がかかるといいます。早めの目標設定と受験勉強の開始が進路実現の第一歩となるので、これを機会に前向きな変化を願います。

